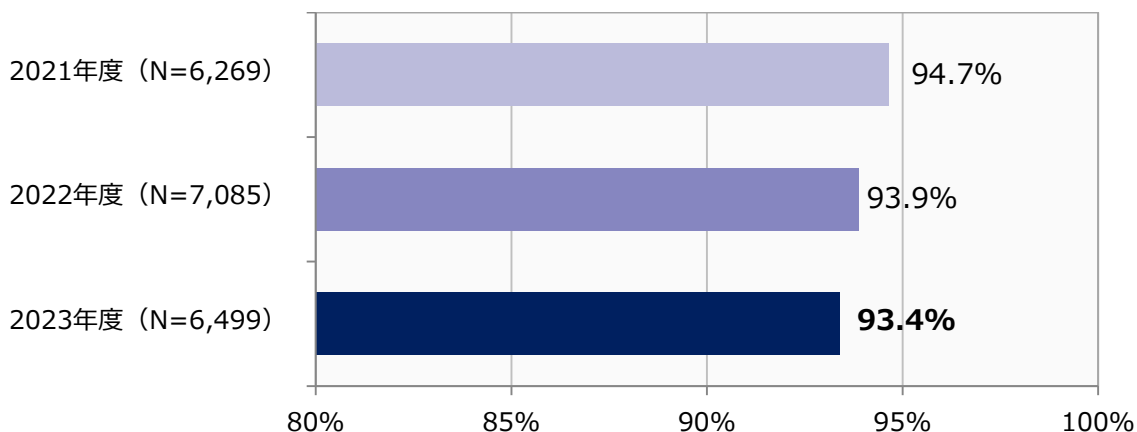


紹介入院患者の一週間以内返書記入率

ご紹介いただいた患者さんが入院した場合、当院での経過・治療内容・今後の方針等を紹介元の医療機関へ退院後1週間以内に報告（返書）するという院内ルールを定めています。

紹介元の医師へスムーズな情報提供を行うことで連携の強化が図られ、当院への更なる信頼に繋がると考えます。紹介元へのサービスの質をはかる指標といえます。



当院値の定義・算出方法

分子： 退院日より一週間以内返書記入件数

×100 (%)

分母： 紹介入院患者数

※グラフ中のN数は分母の値を示しています。

結果の考察と今後の取り組み

昨年度までは退院後6日目に担当医へメールで通知し、退院後8日目に未作成の場合は主任部長をメールの宛先に追加する方法を実施していました。

毎月の返書記入率95%以上を目標としていましたが5・6月は悪化傾向であったため、退院後7日目(期限最終日)に主任部長と地域医療連携室長をメールの宛先に追加する方法へ変更しました。7月は目標達成できましたが、その後12月にかけて91%まで低下したため、2月から退院後6日目に関係者へメール送信する方法へ変更しました。その結果2月以降は改善傾向のため、次年度も対策を継続していくと共に、今後の推移で追加策を講じていこうと考えております。

文責：地域医療連携室看護師
井上 香織